チーム名	団体名
MRF	明星大学

応募書類は本選終了後，公開されます．個人情報，メンバー写真等を載せないでください．

＊チーム名の由来

この MRF という名前は、Meisei Rescue Fighter の頭文字をとっています。
Meisei は大学名より、Rescue は被災者を救出するということ。また Fighter とは、災害と闘う者という意味が由来となっております。
チーム名の読み方は、アルファベットそのまま「エム、アール、エフ」と読みます。

＊チームの紹介

私たちは、明星大学総合理工学科の選択授業でロボットプロジェクトを選択した学生です。
全員同学年で構成されていて授業の一環としてこのレスキューロボットコンテストに参加しました。
この大会を通じて将来災害時に最前線で活躍するロボットの製作に関わっていきたいと考えています。
私たち全員初参加なので経験は浅いですが、やる気は十分あります。
また、私たちの研究室では例年他のロボットコンテストにも参加しているので、先輩方や先生のアドバイスを聞き、皆で協力して大会に取り組んでいきたいと思います。

＊チームのアピールポイント

・何よりもまず、ダミヤンの安全を考える。
ダミヤンへの負荷をできるだけ減らす事を前提として、ロボットを製作する。
そのため救出の手段としては、ダミヤンを寝かせた状態のままアームによってベルトコンベアーに乗せて内部へと収納する。その際にも、内部の床はローラー構造となっていて、ここでもダミヤンへの負荷を減らす構造となっている。

・そして次に、重視することはスピード。
非常時の救助の際は迅速な対応が重要であると考えられる。そのため、我々のレスキュー計画としては、作業分担を行わずに捜索から運搬まで必要な総合的機能を備えたロボットを製作する。
それを２機用意し、各員がそれぞれ救助活動を行う。そうすることによって、各員ができるだけ多くのダミヤンを短時間のうちに救出する。

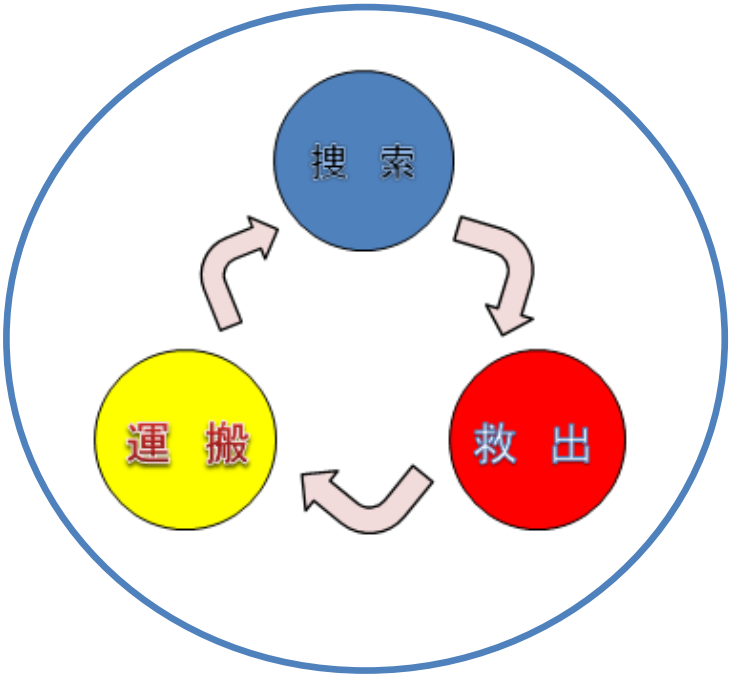
・また、チームワークも大切である。
最後に、たとえどんなレスキューロボットを作ったとしても、結局それを操縦するのは私たち人間である。そのため、私たち全員が協力して救助活動に挑みたいと思う。

チーム名	団体名
MRF	明星大学

＊レスキュー活動上の特徴（図などを使ってわかりやすく書いてください）

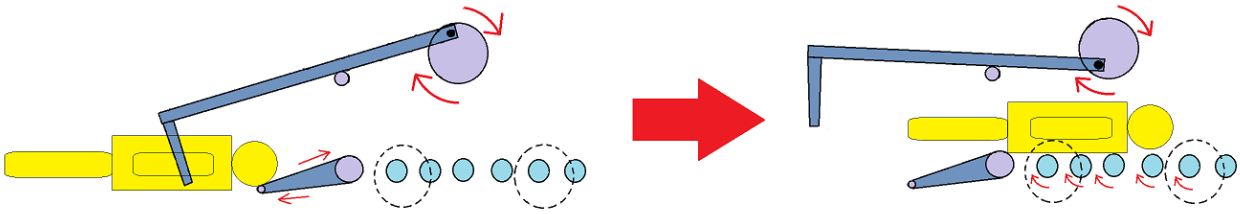
○総合機による、独立した救助活動を主とする。

捜索、救出、運搬を行うことができる総合機を２機使用し、ダミヤンの救出を行う。
作業を分担させないことで、より早い救出活動を目指す。



○ダミヤンに負荷をかけない三段構造。

アーム、ベルトコンベアー、ローラーによる三段構造により、ダミヤンへの負荷をできるだけ減らして救出を行う。



○クッションによる、ダメージ軽減。

ダミヤン救出に使用する各パーツには、スポンジ等のクッションとなるような素材を使用するとこで、さらにダミヤンへの負荷を減らすレスキューを目指す。

チーム名	団体名
MRF	明星大学

第	ロボット名（フリガナ）	ロボットの構成		
		移動	基地	受動
1 号機	ACE１（エースワン）	１台	台	台

＊ロボットの重要な機能（箇条書きで２つ，具体的に示してください）

・カメラとタイヤにて、迅速なダミヤンの捜索を行う。

・アーム、コンベア、ローラーの三段構造によって、安全にダミヤンを救出することができる。

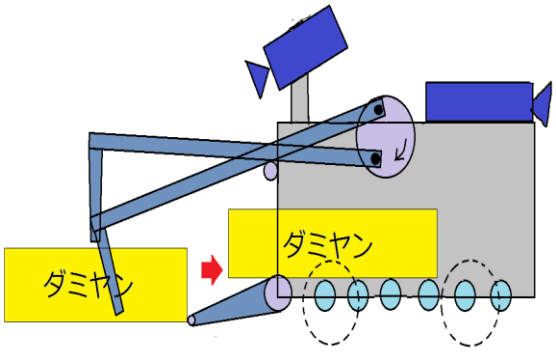
＊ロボットの概要（図などを使ってわかりやすく書いてください）

○このロボットについて

ダミヤンの詮索、救出、および運搬を行う総合機。

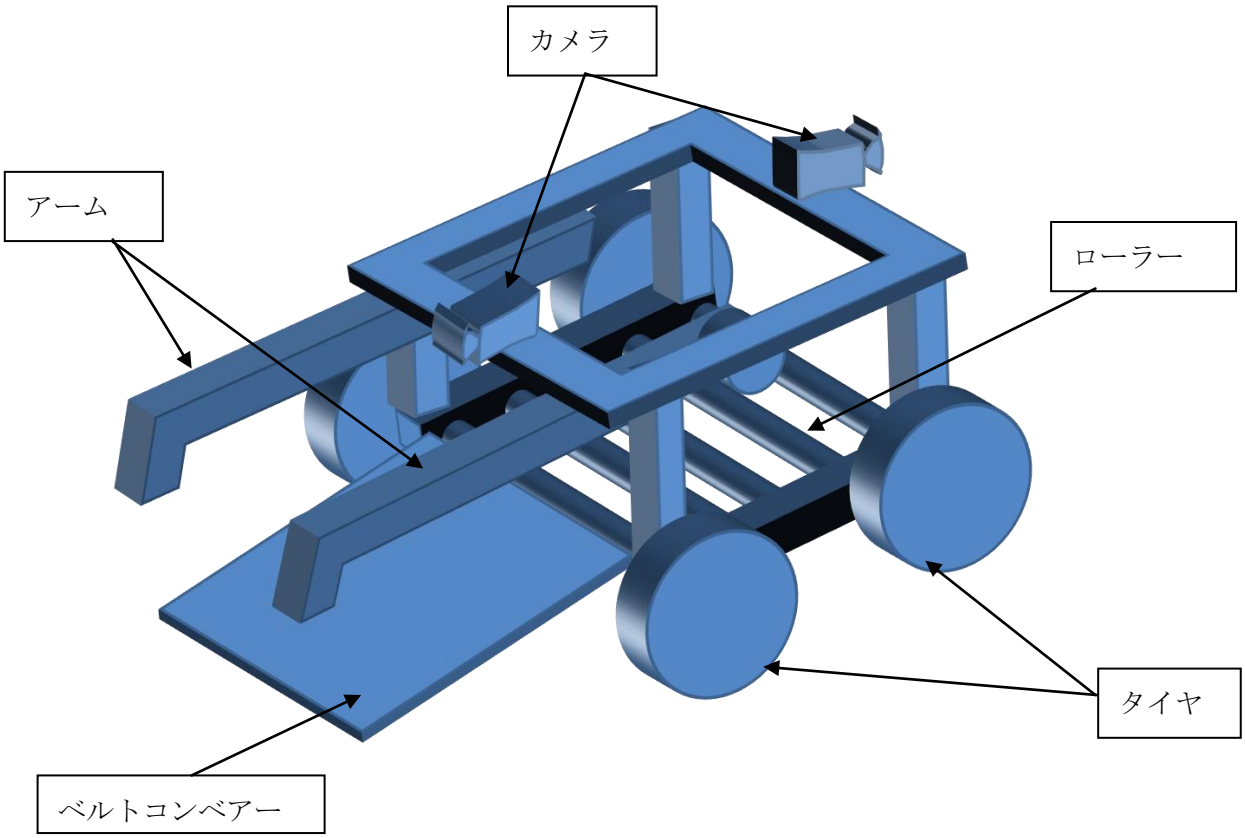
○捜索について

四輪駆動のタイヤにて移動を行い、搭載された２機のカメラでダミヤンの詮索を行う。



○救出について

アームにてダミヤンを引き寄せ、ベルトコンベアーで内部へと運び、救出する。また、内部はダミヤンへの衝撃を抑えるよう、ローラー構造となっている。



チーム名	団体名
MRF	明星大学

第	ロボット名（フリガナ）	ロボットの構成		
		移動	基地	受動
2 号機	ACE2（エースツー）	1台	台	台

＊ロボットの重要な機能（箇条書きで２つ，具体的に示してください）

・

・

＊ロボットの概要（図などを使ってわかりやすく書いてください）

１号機と同様